

課長	係長	係員

地域の森づくり活動支援事業
活動団体認定申請書

年 月 日

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会
理事長

団体名

フリガナ

代表者名

地域の森づくり活動支援事業を行う団体として認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1. 活動の種類 (該当する方に○) 緑の保全管理 まちなか緑づくり

2. 活動場所 福岡市 区

3. 活動規模 管理者許可区域面積 (※) m²

許可者

許可区域：位置図に明記

※助成金は協会が調査を行い決定した認定区域面積を基に上限額を認定します。管理者許可区域面積と協会の活動認定区域面積（助成金対象面積）は異なる場合がありますのでご注意ください。

4. 活動の概要

活動の目的

活動の内容

5. 関係書類

- 活動場所の位置図、区域図、現場写真
- 活動計画書 (様式6)
- 会員名簿 (様式1-1)
- 団体規約
- 活動場所の所有者または管理者の活動に対する許可書
- 暴排条例に関する誓約書 (様式1-2)

・当申請書の活動の概要については、協会ホームページ等に掲載します。

年度 地域の森づくり活動支援事業
活 動 計 画 書

団 体 名 _____

1. 活動予算

区 分	財 源	金額 (円)
助成金(※)	(公財)福岡市緑のまちづくり協会	
その他		
合 計		

※助成金は協会にて調査を行い決定した認定区域面積を基に上限額を認定します。管理者許可区域面積と協会の活動認定区域面積(助成金対象面積)は異なる場合がありますのでご注意ください。

2. 助成金支出計画

区 分	金額 (円)
植物・土・肥料等の購入費	
道具・資材等の購入費	
管理経費等	
合 計	

3. 活動計画

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

別紙のとおり

(様式1-2)

暴排条例に関する誓約書

年 月 日

(公財)福岡市緑のまちづくり協会

理 事 長

団体名称 :

代表者住所 :

代表者氏名 :

地域の森づくり活動支援事業活動認定団体の申請にあたり、下記事項について相違ないことを誓約します。

なお、本誓約内容の確認のため、警察への照会確認をされても異議を申し立てません。

記

福岡市暴力団排除条例第2条第2号に規定する暴力団員(以下、「暴力団員」という。)が代表者又は役員となっている法人等ではありません。

福岡市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団又は暴力団と密接な関係を有する次に掲げる法人等ではありません。

- ・暴力団員が経営に事実上参加している法人等ではありません。
- ・暴力団員の親族等が代表取締役、理事長を務めているが、実質的には当該暴力団員がその運営を支配している法人等ではありません。
- ・暴力団員であることを知りながら、その者を雇用使用している法人等ではありません。
- ・暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している法人等ではありません。
- ・暴力団(員)に経済上の利益や便宜を供与している法人等ではありません。
- ・役員等が暴力団(員)と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している法人等ではありません。

以上

課長	係長	係員

地域の森づくり活動支援事業
活動団体認定申請書

申請日を記入

○年 ○月 ○日

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会
理事長

団体名 **認定申請をする団体の名称**

フリガナ **フリガナを記入**

代表者名 **申請団体の代表者氏名**

地域の森づくり活動支援事業を行う団体として認定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1. 活動の種類 (該当する方に○) 緑の保全管理 まちなか緑づくり

2. 活動場所 福岡市 南区 ○○2丁目△-□ (○○山)

↑森づくりを実施する場所の所在地

3. 活動規模 管理者許可区域面積 (※) **活動許可を得た面積** m²

許可書または協定書に記載の許可者等

許可者 (例) 福岡市住宅都市局公園部運営課、福岡市○区○○課、福岡市立○○小学校、国土交通省福岡国道事務所福岡維持出張所長 など

許可区域：位置図に明記

※助成金は協会が調査を行い決定した認定区域面積を基に上限額を認定します。管理者許可区域面積と協会の活動認定区域面積(助成金対象面積)は異なる場合がありますのでご注意ください。

4. 活動の概要

活動の目的 **森づくり活動団体としての設立や活動についての主な目的を書いて下さい。**

(記入例)

緑化活動を通じて、今ある自然を育て守り、環境問題に取り組み地域コミュニティの形成・活性化等を図る。整備・保全することで、皆が安心して散策できる森にする。

活動の内容 **今後展開される活動について書いて下さい。箇条書きでも可。**

(記入例)

- ・カブトムシの森整備保全・アカマツ林保全・竹侵入地保全整備ほか
- ・自然観察ハイキングや外部講師による勉強会・安全講習会
- ・第30曜日に定例作業

5. 関係書類 **全ての書類が整っているかご確認ください。**

- 活動場所の位置図、区域図、現場写真
- 活動計画書 (様式6)
- 会員名簿 (様式1-1)
- 団体規約
- 活動場所の所有者または管理者の活動に対する許可書
- 暴排条例に関する誓約書 (様式1-2)

認定年度の記入→○ 年度 地域の森づくり活動支援事業

記入例

活動計画書

計画を実施する場合に要する予算額を記入。
協会助成金は150㎡以上300㎡未満が
10万円、300㎡以上は20万円が上限。

体名 認定申請をする団体の名称

1. 活動予算

区分	財源	金額(円)
助成金(※)	(公財)福岡市緑のまちづくり協会	200,000
その他	他に財源がある場合記入 (例)①自治会補助金5万円 ②会費500円/年×20名	左記の金額 (例)①50,000 ②10,000
合計		上記の合計金額

※助成金は協会にて調査を行い決定した認定区域面積を基に上限額を認定します。管理者許可区域面積と協会の活動認定区域面積(助成金対象面積)は異なる場合がありますのでご注意ください。

2. 助成金支出計画 当該年度に計画している助成金の支出計画を書いて下さい。

区分	金額(円)
植物・土・肥料等の購入費	130,000
道具・資材等の購入費	60,000
管理経費等	10,000
合計	200,000

3. 活動計画 当該年度に計画している活動内容を月別に具体的に書いて下さい。

- 4月 安全講習、広場整備
- 5月 除草、みどり摘み、管理研修会
- 6月 カブトムシ産卵床作り(地域住民参加)、案内板設置、挿し木
- 7月 除草、つる切り、下刈り
- 8月 自然観察会、除草、つる切り、下刈り
- 9月 除草、つる切り、除伐、枝打ち
- 10月 交流会、除伐、落ち葉清掃
- 11月 落ち葉清掃、間伐
- 12月 落ち葉清掃、間伐、竹伐採
- 1月 来年度活動計画会議、周囲清掃、林道整備
- 2月 周囲清掃、林道整備、植樹
- 3月 年間作業振り返り、林道整備

別紙のとおり

(様式1-2)

暴排条例に関する誓約書

記入例

〇〇年 〇月 〇日

(公財)福岡市緑のまちづくり協会
理 事 長

団体名称 : 申請する団体名を記入
代表者住所 : 代表者の居住住所を記入
代表者氏名 : 住民票記載の名前を記入。
ペンネームや通称名は不可。

地域の森づくり活動支援事業活動認定団体の申請にあたり、下記事項について相違ないことを誓約します。

なお、本誓約内容の確認のため、警察への照会確認をされても異議を申し立てません。

記

福岡市暴力団排除条例第2条第2号に規定する暴力団員(以下、「暴力団員」という。)が代表者又は役員となっている法人等ではありません。

福岡市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団又は暴力団と密接な関係を有する次に掲げる法人等ではありません。

- ・暴力団員が経営に事実上参加している法人等ではありません。
- ・暴力団員の親族等が代表取締役、理事長を務めているが、実質的には当該暴力団員がその運営を支配している法人等ではありません。
- ・暴力団員であることを知りながら、その者を雇用使用している法人等ではありません。
- ・暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している法人等ではありません。
- ・暴力団(員)に経済上の利益や便宜を供与している法人等ではありません。
- ・役員等が暴力団(員)と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している法人等ではありません。

以上